

福みえ社え

伝える
つながる
ひびきあう

1

2022 January

No.368



松阪市の公立保育園・こども園さまより、子供たちのつくった素敵な作品のお写真をいただきました。

もくじ

- 年頭所感 2
- 特集：みえ介護フェア 2021 実施報告 3
- 第64回全国保育研究大会（三重大会）開催 5
- information 6
- 令和3年度共同募金運動を実施しています！ 8



ふれあいネットワーク



年頭所感

（新年のメッセージ）



社会福祉法人協議会
三重県社会福祉協会
会長 井村 正勝

変化する社会に対処した 新たな地域福祉の推進を

あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしく願います。
新型コロナウイルスの感染拡大は少し落ち着きを見せていますが、本年もまだまだ予断を許さない状況が続いています。一昨年来、福祉関係の事業所等においては、感染の有無に関わらず、対応に苦心されていることとお察しいたします。あらためて感謝と敬意を表したいと存じます。

本会では、令和2年に策定した「新ウエルビーイングみえプラン」に基づき、様々な事業に取り組んでおりますが、新型コロナウイルスの影響等により、生活に困窮している方が増大したり、人と人が直接集まるのが困難になったりする状況で、従来通りの事業の推進が困難になっております。

その中で私たちは、今まさに目の前で困難を抱えた方々を支えながら、一歩先を展望し、変化する社会に対応する新たな地域福祉のあり方を模索していくことが重要ではないでしょうか。

今後は、フォーマルな援助はもちろん、インフォーマルな支援の必要性がますます高まってくるであろう中で、それらが包括的に提供される体制づくりを進めていく必要があります。

そのためには、人と人とのつながりが希薄になっていく今こそ、永きにわたり福祉のまちづくりに取り組んできた社会福祉協議会、民生委員・児童委員、社会福祉法人、社会福祉施設などが、これまで以上に協力しながら、お互いの創意工夫により取り組んでいかなければなりません。私たちにはその責務があると同時に、それを可能にする力があるはずで。

本会役員一同、新ウエルビーイングみえプランの「認め合い 包み込み 共に生きる地域社会をめざして」という基本理念に基づき、三重県の福祉の向上に努めてまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人
三重県共同募金会
会長 小笠原 まき子

共同募金における 運動性の再生へ向けて

謹んで新春をお祝い申し上げます。
平素より、赤い羽根共同募金運動にご支援をいただいております県民の皆さま、運動を支えていただいております関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

また、昨年度に引き続き、コロナ禍での共同募金運動となりましたが、ご支援、ご協力に對しまして重ねてお礼申し上げます。

さて、共同募金運動は、昭和22年に「国民たすけあい運動」として開始し、本年度75回目を迎えます。この間、時代に応じて役割を変化させながら皆さまのご協力のもと民間の地域福祉活動を財政面から広く支援してまいりました。

一方で、近年は少子高齢化、人口減少等に加え、長引くコロナ禍により様々な地域課題が顕在化しています。

また、共同募金においても募金額減少への対応や県民の皆さまの意識の変化に伴い、共同募金における運動性の再生へ向けて、参加と協働による「新たなたすけあい」の創造への取組みが求められています。

このため、県民の皆さまからのご支援、ご協力に加えて、社会貢献活動に取り組まれています企業の方々の連携を強化するため策定しました「三重の赤い羽根共同募金プログラム」の3つのプログラム(①三重の赤い羽根募金百貨店プログラム ②三重の赤い羽根企業等応援団 ③三重の赤い羽根共同募金の連携取組み)を本年から積極的に展開してまいります。

共同募金の配分を受けられる団体等におかれましては、共同募金を取り巻く状況等をご理解のうえ、県民の皆さまの共感が得られる共同募金のより有効な活用、また、活用事業の積極的な情報発信などにご協力をお願いいたします。

最後になりますが、三重県共同募金会は、これからも地域の福祉ニーズを的確に捉え、共同募金のテーマである「じぶんの町を良くするしくみ」が十分、機能するよう歩を進めていく所存でございますので、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

特集

介護みえフェア2021

合言葉は
Let's 介護~♪

実施報告

みえ介護フェアとは

11月11日の介護の日に合わせて、介護の素晴らしさ、楽しさ、やりがいなどの魅力を広く県民に発信することで、介護に携わったこと、学んだことがない方や、関わりの薄い世代が介護に触れるきっかけとし、理解や関心を高めることを目的に実施しています。

実施について

今年で4回目を迎える「みえ介護フェア」は、「見て」「聴いて」「参加して」介護を知ろう!のテーマのもと、初めての試みとして会場開催（イオンモール津南/11月20日、21日）とWeb開催（11月7日~30日）のハイブリット形式で実施しました。

実施イベント一覧

主な会場開催イベント

- 第6回みえ介護技術コンテスト
- 未来のケアニンを知らう〜介護福祉士養成施設での学びを知っていますか〜
- 介護ロボット・介護ソフト等テクノロジー機器の展示〜最新技術やデジタルを活用することで、福祉・介護はもっと豊かになろう〜
- ちょっと見てって!グループホーム〜グループホームのお仕事紹介〜



- 介護の仕事を始めよう!一人一人が輝ける場所がある。
- 健康チェック、介護予防レク
- ふれあい♻️バザー
- わたしのふくし〜フोटコンテスト



主なWeb開催イベント

- [上映会] ペコロスの母に会いに行く
- [上映会] ケアニン〜あなたでよかった〜
- 第6回みえ介護技術コンテスト
- 未来のケアニンが介護のポイント教えます!
- 働きやすい職場づくりに向けた介護施設取組動画の紹介
- のぞいてみよう!介護のお仕事
- など、一部会場開催と重複したイベントもあります。

会場開催

会場開催においては、感染症対策を充分に行い、来場者に安心してイベントに参加していただけるよう徹底しました。会場内のイベントへの参加数に応じてクジに挑戦することができるとなるシールラリーでは、想定以上の盛況となりました。早々と定員を迎えることとなりました。来場者からのアンケートでは、「もっと

とみんなに介護の魅力を感じてほしいと思います!」「介助の負担を軽減してくれる介護ロボットに驚き感動しました」等のあたたかいご意見も多く、福祉・介護に関する理解や学びを深めていただけたことと思います。

Web開催

昨年度に引き続き、おうち時間でじっくりと介護に触れることができるようWebサイト上で開催しました。

関係団体・企業よりご協力をいただき、「第6回みえ介護技術コンテスト」では実際に現場で活躍されている介護職のプロの技を、「未来のケアニンが介護のポイント教えます!」では介護を学ぶ学生のアツい思いを動画配信の形式でご紹介させていただきました。さらには、「働きやすい職場づくりに向けた介護施設取組動画の紹介」では介護職場における環境の良化が進められワークライフバランスが充実している職員の活き活きとした気持ちや、介護ロボット等最新技術の活用で豊かになった介護現場を、「ちょっと見てって!グループホーム〜グループホームのお仕事紹介〜」では利用者の望み生活の実現に向けた温かい雰囲気をご紹介させていただきました。

昨年度好評をいただいたオンライン上映会も実施し、たくさんのお申込みをいただきました。次のページでは、「わたしのふくし〜フोटコンテスト」の結果を掲載させていただきます。

わたしの“ふくし”フォトコンテスト 結果

わたしの“ふくし”フォトコンテストとは

みえ介護フェア 2021 の取り組みの一つとして、“ふくし (ふだんのくらしのしあわせ)” の素晴らしさ、やりがい、あたたかさを県民の方々へ発信することを目的として、「笑顔あふれるわたしの“ふくし”」をテーマに写真を募集させていただきました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

ご応募いただいた全 40 作品のなかから、受賞作品をご紹介します。

三重県知事賞



タイトル：未来のケアニン練習中！
応募者：森田 忍さん

選評：将来の介護現場の中心を担う介護福祉士のたまごたちのやさしい表情を見ていると、介護の未来も明るくなる気がしてきます。

三重県社会福祉協議会 会長賞



タイトル：ガラス越しの再会
応募者：中西 麗歌さん

選評：ガラス越しでディスタンスをとって、安全に懐かしい人と会話ができる楽しさを表現していて、とても好感が持てます。

三重県介護老人福祉施設協会 会長賞



タイトル：サクラ日和
応募者：PN. もるてんさん

選評：ひ孫をあやすおばあちゃんの表情とニコニコ笑顔の姪っ子のほほえましい姿と情景が伝わってくる写真です。

三重県介護老人福祉施設協会 会長賞



タイトル：スイカからひょっこり
応募者：PN. いすず花子さん

選評：スタッフと利用者の信頼関係が写真を通じてでも感じられ、ユーモラスでとても心温まる写真です。

イオンモール津南賞



タイトル：やっと会えました
応募者：倉田 成文さん

選評：コロナウイルスのまん延で面会にも制限があるなど、なかなか会えない状況の中で久しぶりに会うことができ本当にうれしそうな姿が印象に残りました。

みえ介護フェア 2021 賞 (一般投票)



タイトル：夏祭りでドンッ！
応募者：PN. ことらさん

みなさんのきもち
有効投票数 416 票のなかから、もっとも“ステキ”が集まった作品です♪

ご投票、ありがとうございました。

感染症対策の観点から表彰式は実施せず、受賞者のみなさまには賞状および松阪牛や伊勢エビなど三重県の名産品を副賞として贈呈いたしました。

おわりに

今後も、本会では介護フェアの開催などを通して、介護や介護職場に対するイメージアップを図り、福祉・介護分野への人材の参入を促進していきます。引き続きご協力をお願いいたします。

第64回全国保育研究大会(三重大会)開催

「すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして」

全国保育研究大会概要

本年度はコロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し、Webでのリアルタイム配信により令和3年11月17日に全国から1,263名の参加者を得て、第64回全国保育研究大会を開催いたしました。

私たち、保育・子育て支援関係者は、さまざまな保育をめぐる制度動向や、社会福祉法人に求められる責務について常に意識し認識を深め、あわせて、保育の社会的意義・役割をあらためて確認したうえで、日々取り組みを充実させなければなりません。また、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止を行いながら保育を行うことが求められています。

全国保育研究大会では、保育をめぐる情勢をふまえ、すべての子どもの最善の利益の保障にむけた私たち保育関係者の姿勢を広く社会に発信できるよう、多様なテーマでの研究協議を深め、先駆的、効果的な実践を学びあうことにより、全国的な保育・子育て支援の拡充につなぎ、保育実践の一層の向上をめざすことを目的として、開催されています。

式典では、藤谷 俊文氏(三重県保育協議会 会長)の開会挨拶ののち、奥村 尚三氏(全国保育協議会 会長)、金井 正人氏(全国社会福祉協議会 常務理事)より、主催者挨拶を行い、来賓挨拶として、一見 勝之氏(三重県知事)から、ビデオメッセージをいただきました。また、永年の保育活動において功績が顕著であった方々(顕賞1名、特別感謝12名、会長表彰231名、厚生労働省感謝237名)を表彰し、受賞代表者には表彰盾がおくられました。



▲ 受賞された方々です

三重県知事の一見 勝之氏による来賓挨拶



▶ 三重県保育協議会の藤谷 俊文 会長による開会宣言



その後、大会宣言「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現をめざして」を読み上げました。式典に続き、林 俊宏氏(厚生労働省 子ども家庭局 保育課長)による行政説明と、奥村 尚三氏による基調報告が行われました。午後からは、大豆生田 啓友氏(玉川大学 教授)による「いま、求められる保育の質の確保と向上とは」と題した記念講演を行いました。その後、次期開催県となる山形県保育協議会より挨拶があり、続いて10の分科会へと分かれて研究討議が行われました。各分科会の終了をもちまして、全国保育研究大会を終了いたしました。

第1分科会

「新たな時代の保育実践〜すべての子どもにむけて〜」

第2分科会

「配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて」

第3分科会

「保育者の資質向上を図る」

第4分科会

「地域の子育て家庭への支援の充実にむけて」

第5分科会

「子どものより良い育ちにむけた関係機関とのネットワーク」

第6分科会

「食を営む力」の基礎を培う食育の推進」

第7分科会

「保育の社会化にむけて〜保育の営みをいかに社会に発信するか〜」

第8分科会

「公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割」

第9分科会

「これからの地域における保育所・認定こども園等のあり方」

第10分科会

「フリー発表分科会」

井村屋株式会社様から県内 120 社会福祉施設へ「肉まん・あんまん」をご寄贈いただきました

井村屋株式会社様から、三重県社会福祉協会を通じて県内 120 社会福祉施設に対して、肉まん 200 箱・あんまん 200 箱（合計 9,600 個）をご寄贈いただきました。

寒い季節に温かい商品で年を越してもらおうと 2008 年からご寄贈いただいております。

寄贈先施設代表として、児童養護施設 真盛学園様が受取りました。本年度もありがとうございます。



左から順に
井村屋株式会社 取締役 ISCM 統括部長 佐々木 邦定 様
児童養護施設 真盛学園 園長 田中 茂範 様
三重県社会福祉協会 常務理事・事務局長 松本 利治

information

トヨタ L & F 中部株式会社様から「バザー品」をご寄贈いただきました

トヨタ L & F 中部株式会社様から、三重県社会福祉協会を通じて、障がい者小規模作業所が行う「福祉のお店」などで販売するバザー品をご寄贈いただきました。

本年度もありがとうございます。



左から順に
トヨタ L & F 中部株式会社 松阪営業所 所長 家垣 充 様
三重県社会福祉協会 常務理事・事務局長 松本 利治

令和 4 年度音訳奉仕者養成講習会

申込締切日 令和 4 年 4 月 15 日（金）必着

実施機関 三重県視覚障害者支援センター

日時 ① 半日コース 全 7 回、7 日間（5 月 13 日、20 日、27 日、6 月 3 日、10 日、17 日、24 日）10 時～12 時

② 1 日コース 全 7 回、4 日間（5 月 14 日、28 日、6 月 11 日、25 日）10 時～12 時・13 時～15 時※最終日は午前のみ

会場 三重県視覚障害者支援センター「大研修室」

対象者 講習会全日程に参加でき、音訳の経験がなく、パソコンの使用ができる方

内容 ① 視覚障がい・ボランティアについて

② 正しく伝える為の音訳基礎知識、実習

③ パソコンを使った録音実習

④ グループ紹介、活動に向けての案内

申込先 三重県視覚障害者支援センター

受講決定 申込書類審査のうえ、受講の可否については令和 4 年 4 月 22 日（金）までに本人に通知します。

問い合わせ先 三重県視覚障害者支援センター 担当：土性

津市桜橋 2 丁目 131 番地「三重県社会福祉会館」1 階（津駅東口から徒歩約 10 分）

TEL 059-213-7300

お詫びと訂正

福祉みえ令和 3 年 12 月号 特集「三重県共同募金会会長表彰・感謝」に掲載しました、共同募金運動優良地区・団体の受賞地区名に誤りがありました。

関係者の皆さまにお詫びし、次のとおり訂正いたします。

頁	訂正箇所	正	誤
P. 3	共同募金運動優良地区・団体	伊勢市 常盤町清盛町内会	伊勢市 常盤町清盛町内会



「みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所」 メッセージ動画を作成しました！！

働きやすい介護職場に向けた法人の取り組みを紹介しています。
19法人のメッセージ動画は、下記よりご視聴いただけます。

<https://www.miewel-1.com/sengen/movies/>



みえ働きやすい介護職場取組宣言とは、
介護職員の確保、定着および介護サービスの質の向上に繋げるため、職場環境の改善に積極的に取り組むことを宣言する事業所や法人を「みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所」として三重県が証明し、その取組内容を公表する制度です。

宣言事業所を募集しています！
詳しくは、ホームページをご確認ください。

みえ働きやすい介護職場取組宣言 ホームページ

<https://www.miewel-1.com/sengen/>



お問い合わせ

三重県福祉人材センター「みえ働きやすい介護職場取組宣言」担当
TEL 059-227-5160

「広がれボランティアの輪」連絡会議 勉強会のご案内

ボランティア・市民活動の「連携・協働」を考える
～コロナ禍を乗り越え、楽しく活動を進め、
よりよい地域をつくる～

- 日 時 2022年2月2日(水)
13時30分～16時(2時間30分)
- 開催方法 オンライン開催 (Zoom)
- 参加対象 ボランティア・市民活動を推進する方々 (NPO、中間支援組織 など)、ボランティア・市民活動に参加している方、連携・協働に関心のある方。
- 基調講演 「ボランティア・市民活動における連携・協働」
日本大学文理学部社会福祉学科 教授 諏訪 徹さん
- 事例紹介 ① 阪神・淡路大震災からの30年 近いコミュニティづくりと連携・協働
② 食を通じた多世代型居場所づくりの連携・協働実践
- グループ討議 「連携・協働の取り組みの実際」「どのような連携・協働をめざすか」
- 申込方法 「広がれボランティアの輪」連絡会議ホームページからお申込みください。<https://www.hirogare.net/>

令和3年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の 事故・紛争円満解決のために！

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)		見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円		
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円		
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円		
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円		
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円		
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円		
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円		
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円		
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度		
	傷害見舞費用			死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円	

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)		
定員	基本補償(A型)	
1~50名	35,000~61,460円	付見舞費用(B型) 基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円
51~100名	68,270~97,000円	
100名以降1名~10名増ごと	1,500円	



スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料
です。

- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 施設職員の補償
- プラン4 社会福祉法人役員等の補償

◆この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用償行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事/保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)



令和3年度共同募金運動を実施しています!

園児の皆さんありがとうございます

12月1日(水)、NHK等歳末たすけあい義援金の受付開始に合わせ、津カトリックこども園の園児たちから募金が寄せられました。園の入り口に募金箱を設置し、保護者や職員の皆様に募金を呼びかけていただきました。

たくさんの笑顔と募金、ありがとうございました。



「NPO 法人太陽の家」のテーマ型募金への取組み

桑名市のNPO 法人太陽の家が昨年に引き続きテーマ型募金に取り組んでいます。子どもたちの居場所づくりの活動を行うため、1月から3月の間、募金活動を行います。募金は、右のQRコードより可能です。皆さまのご支援をお願いします。

募金は
こちらから!



NPO法人 太陽の家
<https://taiyounoie2015.com>
 〒511-0062 三重県桑名市常盤町51番地6
 TEL: 050-5318-3524 / E-mail: info@taiyounoie2015.com

きみを、あなたを、
ひとりにしない。

どんな子ども、お腹も心も満たされるよ
一緒に子ども達をサポートしませんか?

子ども達に無料で提供しています。

- 食事の提供
- 遊びや習い事体験
- 学習や進学をサポート
- 日用品や学用品の提供

※こども食堂 ※学習支援 ※虐待防止
 ※フードバンク ※フードパントリー



発行人/井村 正勝
 編集人/松本 利治・広報委員会
 発行所/社会福祉法人 三重県社会福祉協議会
 〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131
 TEL: 059-227-5145 FAX: 059-227-6618
 URL: <https://www.miewel-1.com/> E-mail: info@miewel.or.jp
 編集協力/株式会社アイリック